



呉市女性連合会・呉市赤十字奉仕団

輝く女性

呉地区
更生保護女性会 会長

迫越 知子



バッヂをつけて歩いていると、「そのバッヂは何のバッヂですか」と聞く人がいる。これは八重桜をもとにした更生保護のしるしですよと話す。

呉地区更生保護女性会は昭和39年7月に呉地区更生保護婦人会として結成され、60周年を迎えるました。これもひとえにご尽力をしてこられた諸先輩方のお陰と感謝しております。

これまで私ども更生保護女性会は、一人ひとりが人として尊重され、心豊かに生きれる姿に安全な地域社会の実現をめざして罪を犯した人や、非行に陥った青少年の立ち直りを支援し子育て支援などの犯罪予防活動をしてまいりました。

60周年にあたり、令和6年5月17日、生涯学習センターにて総会を開催しました。総会は新原市長をはじめ、広島保護観察官山口高広様にご臨席いただき、心に残る記念の総会になりました。さらに「地域とともにあゆむ」と題して記念講演をしていただきました。

これからも会員一丸となって、更生保護女性会として自己研鑽に努めながら、人間愛に根ざした活動を続けてまいります。



令和6年度

呉市女性連合会・呉市赤十字奉仕団総会

令和6年4月13日(土)



第9回美しい呉 教育フォーラム

【テーマ】山を通して感じた環境問題
-地球の環境を守っていくために-

【講 師】アルピニスト 野口 健 氏

5月11日(土)、世界的アルピニストである野口健さんが実践してこられた様々な環境活動・災害支援活動について、その思いや今後の課題等について話してくださいました。

特に富士山の清掃活動については、「日本のシンボルである富士山を美しくする活動は、日本中の山々の環境を守ることにつながる」との思いから20年以上に渡って活動を続け成果を上げておられることを熱く語られました。

また、環境活動は自然への取り組みだけではなく、私達人間への繋がりであること、そのためにも子ども達への教育が大切で教育方法にも言及され、子供達が学ぶ環境問題プログラムの具体例も紹介してくださいました。

呉市女性連合会が公衛協とともにしているクリーンキャンペーンが呉市を美しくするだけでなく、呉市の将来を担う子ども達(高校生)の心を育てていくものであり、今後も継続発展させたいと強く感じました。



地域活動

辰川女性会

4月10日(水)に辰川集会所で「辰川女性会 赤十字奉仕団 総会」を開催し、昨年度の事業や会計等の報告・役員の改選・今年度の事業計画等の審議を行い、全員の承認を得て、今年度のスタートを切りました。

6月27日(木)の研修会には、包括支援センター看護師の方岡直美さんをお招きして「いきいき百歳体操」を開催しました。参加者は、運動のできる服装で体操をし、気持ちの良い汗を流していました。モットーである「楽しい」研修会となりました。



防災訓練／吉浦女性会

6月2日(日)、第16回吉浦地区防災訓練を吉浦小学校で実施しました。今回は安芸灘を震源とする地震が発生し、呉市内は震度5強を観測した想定で訓練を行いました。

3班に分かれ、初期消火、搬送訓練、応急救護の各コーナーを順番に体験しました。女性会は炊き出し訓練で、260名分のおにぎり弁当を作り、参加者に配給しました。協賛としてこども写生大会が開催され、緊急車両の展示を沢山の子どもたちが写生しました。

大変有意義な防災訓練でした。



移動定例会

in 音戸町早瀬地区、江田島

7月11日(木)、久しぶりの移動定例会で、早瀬パブリックセンターへ理事が行きました。音戸町早瀬地区は、人口630余名で、初詣ではとんど、節句等、多くの行事を行われており、心温まるもてなしも受けました。

午後は、江田島まで行き、海上自衛隊第一術科学校を見学。明治26年、イギリスから輸入された赤レンガは今も光沢を失わず、御影石の白、背の高い松の緑と相まって、横幅140メートルの建物は、崇高さを醸し出していました。一時間半のOBの方による熱心な説明を聞き、最後に売店で“兵学校のカレー”を購入しました。ぜひ一度は見学を。

往復の車中では、情報交換など楽しい交流ができ、有意義な移動定例会でした。



美しい呉 クリーンキャンペーン

3月20日(祝)、大和ミュージアムを中心に市内4カ所で900名が参加し、“美しい呉クリーンキャンペーン”を実施する予定でしたが、残念ながら雨天の為、中止となりました。

赤十字新入団研修会

初めて、日本赤十字社の研修会に参加しました。

まず、赤十字社の講師の方の意欲的な表情と発表に感激しました。使命感を持って活動されているのだろうと思いました。災害への講習で心に残ったのは、自助の非常持ち出し品を「すぐに取り出せますか?」ということでした。早速家に帰って確認しました。

「知って役立つ技術」では、タオルとビニール袋とカップと熱湯でホットタオルを作れることでした。あたたかいタオルで身体を拭くことで、清潔を保つだけでなく、心身の緊張もほぐれるだろうと思いました。新聞でペーパーバックや足カバーを作ることも、災害時には役立つでしょう。

研修会に参加して大変勉強になりました。



お知らせ

美しい呉 ふれあいバザー開催!

日時 令和6年10月20日(日)
10:00～14:00
※小雨決行

場所 さくら公園(境川駐車場跡地 こもれび広場)

内容 赤飯、巻き寿司、コロッケ、かき氷、焼きそば
鯛飯、ねじりパン、コーヒーなどの食品
バザー用品、花苗等の販売

たくさんの皆様のお越しをお待ちしています。



日本赤十字社活動資金(会費)募集 実績報告

赤十字の理念である「人道」に基づき、日本赤十字社が推進する災害救護などの活動は、皆様からお寄せいただく「活動資金」(会費)によって支えられております。呉市赤十字奉仕団においても、毎年市民ひとり一人の温かいご支援と各分団・自治会の皆様のご協力により、毎年多くのご厚意をいただいております。

令和6年度集計額 24,038,903円

市民の皆様の温かいご支援に感謝いたします。心より御礼申し上げます。

編集後記

一事務局より

年度末の最大行事、美しい呉キャンペーンが雨の為、中止となったのが、とても残念でした。その他の行事は順調に行われました。

後期の活動も盛り上げていける様がんばります。

令和6年8月発行 発行責任者 佐藤 光子